

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 住友電工焼結合金株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒716-0192 岡山県高梁市成羽町成羽2901番地	
本票作成	部署名：設備開発グループ				
主たる業種	分類コード	24	業種名：金属製品製造業		
事業の概要	焼結部品の開発・設計・製造、従業員1,023人、事業所 国内2 海外10				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	本社・岡山工場		岡山県高梁市成羽町成羽2901番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 25 年度)	(平成 28)年度排出量	目標年度(平成 30 年度)
	54,388 t CO ₂	55,874 t CO ₂	51,669 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 28)年度排出量
	①	本社・岡山工場	55,874 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 26 年度 ～ 平成 30 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(28)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 8.6 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産重量 (t)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(28)年度	目標年度
		2.324	2.523	2.208
	t CO ₂ /(t)	t CO ₂ /(t)	t CO ₂ /(t)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 28 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

5箇年度で5%削減計画の3年目であるが、削減実績△8.6%と悪化させてしまった。新規建屋が竣工、設備導入しているが製品試作段階であり、原単位子数のCO₂排出量が増加するも、原単位母数の生産重量の増加となっていない。また窒素発生装置を導入し炉内雰囲気を用いる変成ガスから窒素に変更している過程であり、LPGと窒素発生装置稼働電力の両方を使用しているため原単位子数のCO₂排出量も増加となった。

効率的生産や省エネ機器導入をすすめ、平成30年度で目標達成させる。

【推進体制】

環境管理統括責任者（代表取締役）をトップとする環境保全組織を環境マネジメントシステムとして構築、包括的なマネジメントシステムとしてISO14001規格との適合を図っている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
本社・岡山工場	<p>(平成28年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none">・窒素発生装置を導入し、炉内雰囲気を用いるLPGを使用する変成ガスから窒素に変更し、LPG使用量削減と変成ガス生成装置を停止する。：試作評価中・工場の一部照明（水銀灯、蛍光灯）をLED照明器具に更新：250tCO2/年 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none">・6,600V変圧器を高効率の最新機種に更新：121tCO2/年・老朽空調機の更新：12tCO2/年・事務所照明全フロアを省エネ器具に更新：10tCO2/年・工場水銀灯をLED照明に更新：57tCO2/年・冷却水循環用ポンプの高効率化：232tCO2/年

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--